

帰宅寸前
その③

For Adult Only



テン...

テン
テン



姫さまの魔法が
残ってるのかな

スウ...

まだ寝てるか

ルイズ.....



サイト殿!





いえ……

昨晩は本当に
ありがとうございました
サイト殿

それはさておき



カタリ

私が出来得る事ならば
どんな望みも
都合致しますわ

おかげで
私の望みは
叶いました



いえ、そんな、
俺は充分です！

本当に？
今一度
お考えになって？



何かこの世界で
やり残した事は
ございませんか？



やり残した事、
ねえ……



な、何考えてんだ
俺!!

こんな時に、
真面目に
考えろ!!



やり残し……

見つかった
ご様子

あっ?!

こ、これは、
違っ!!



その間、
サイト殿が
満足出来る様

ルイズはまだ
しばらくは
起きませぬ

今更遠慮など
要りませんわ？

アッ

全身全霊で
努めましょう

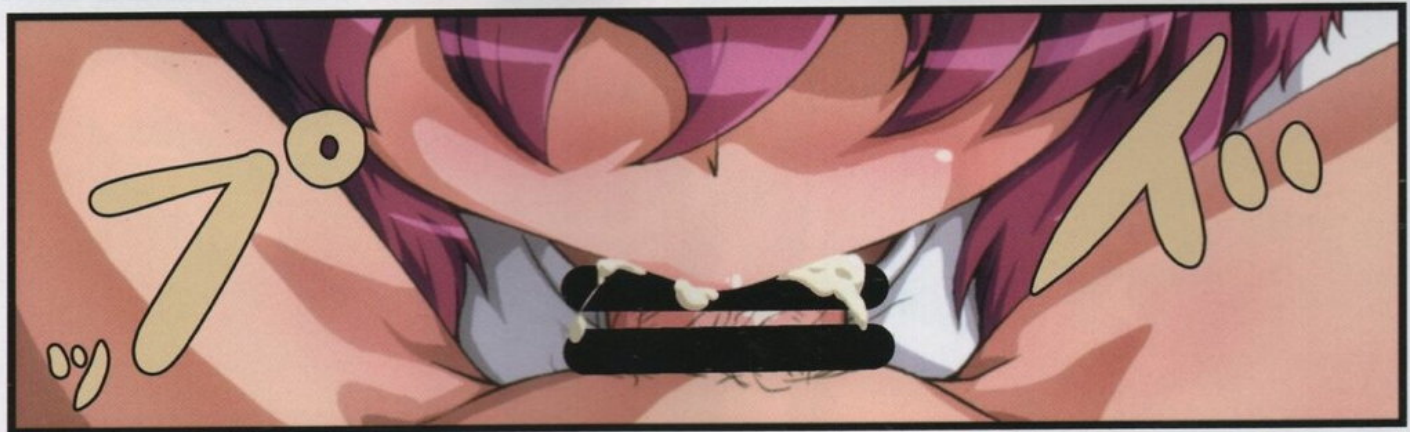
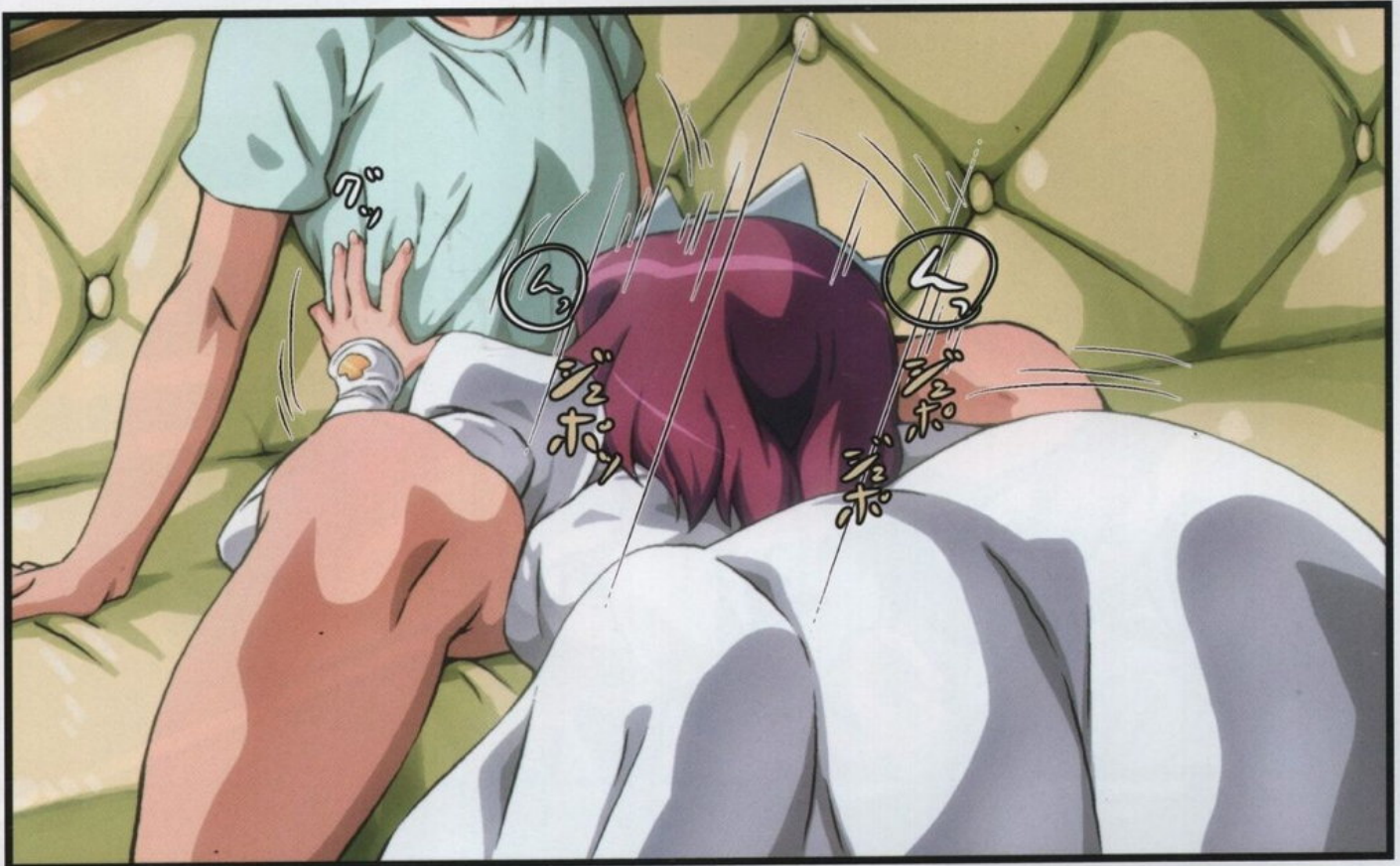
あっ

姫さま……

では

グッ
グッ
グッ
（ク）

ス……





チポッ





姫さまは
どこまで……

自分の事しか
考えてねえんだ!!

それは……
当たり前の
ことでしょう。

私は王族、
女王なのでから

!!



私はルイズが妬ましかった、
私には無い自由と、
貴方を……

愛する人が
居る事を

姫さま……

私は初めて
手に入らないものを
手に入れたと思った

その為ならば
どんな事でも
して見せましょう、
昨晚伝えた通りに

ですが……

……



あの子を悲しませるのは
本意ではありませんぬ。

私は……
貴方のものに
なりたいたいです、
サイト殿

!?

さあ、共に
一線を超えましょう。

貴方の望みを
私に……



キヤツ!!

なら俺にも……
考えがあります!

70
167









ああ、こんなはしたない
格好……

まる見えですよ
格好



母

トロッ

びんびん

ぽんぽん

びんびん

びん

まあ



姫さまの中、
どこが気持ち
いいのかわ

当ててみせますよ

そんな……

ズン

ズッ

ズッ

ズン

ズン



しばらく
前後運動で
ほぐしてっと

ズン

ズン

ズン



!?



上かな?

ズン



ああああ!!

パンツ

パンツ

ピクピク

ピクピク



姫さま、
漏らすほど
良かったんだ

もう、さ、サイト殿、
刺激が強すぎ、
ましたわ……

少し休んだら
続きをしようか

ええ……



サイト殿

妙案があるのですが

妙案?

ルイズ!?

ぜひ……
この子と一緒に
私と契って
欲しいのです……

私と貴方の
愛するルイズと
共に

ま、マジですか……



あら、
気が進みませんか？

私は
楽しみですのよ？

姫さま、何を！

何って、
悪戯ですわ

こんな機会
またとありませんもの

フニ
フニ
フニ



ああ、ルイズ

私の可愛い
お友達……

ぽんぽん
ぽんぽん
ぽんぽん







さ、サイト殿、
昨晚よりも、
激しく……!!

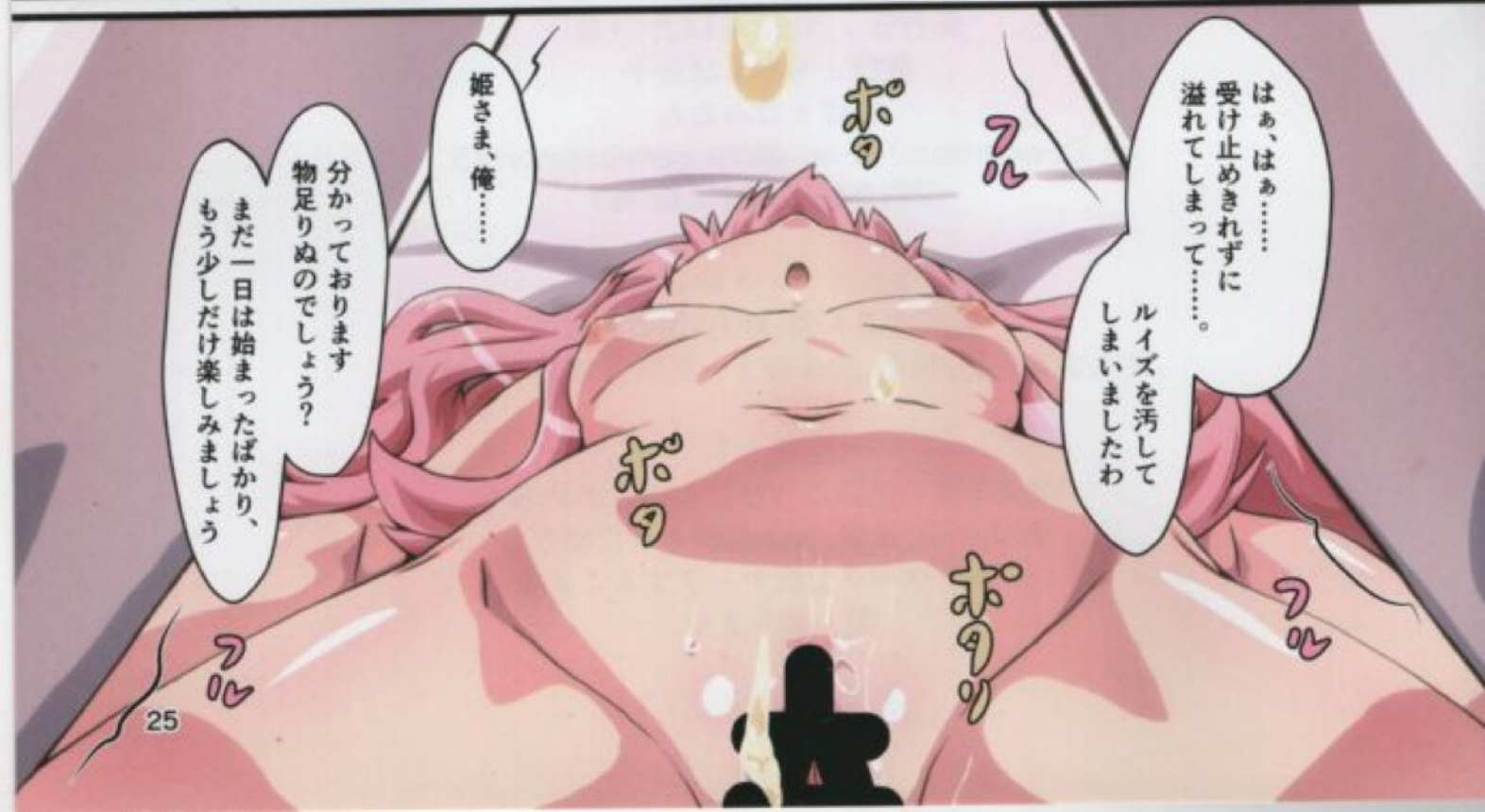
ごめん姫さま、
と、止まらねえ!





ひっ、ああっ!!

ドゴゴ
グワッ
ドゴゴ
ドゴゴ



はあ、はあ……
受け止めきれずに
溢れてしまって……。

ルイズを汚して
しまいましたわ

姫さま、俺……

分かっております
物足りぬのでしょうか？

まだ一日は始まったばかり、
もう少しだけ楽しませよう

あとがき

今回はアンリエッタ女王さまがヒロインでしたが
いかがでしたでしょうか。
お話としては以前の同人誌の
“帰宅前夜の就寝前。”の続きになります。
姫さまのフルカラー本はまだ描いてなかったので
冬コミ初参加の薄い本として作りました。
オミットしたネタもありましたが
完成出来て良かったです。
次作についてはCi-enのページなどで
そのうちに～

この場を借りていつもCi-enでご支援頂いている皆様
本当にありがとうございます。
皆様のおかげで本を出せました。
それではまたご縁があれば
次の本でお会いしましょう～

2023/12/31

なふたん

奥付

タイトル：帰宅寸前 その③

発行日：2023年12月31日

発行：ももしば杏子

著者：なふたん

Ci-en:<https://ci-en.dlsite.com/creator/75>

印刷会社：太陽出版(株)

この作品はフィクションです。
登場する人物、地名、団体等は
実在する人物、地名、団体等と一切関係はありません。

注意！！

18歳未満の閲覧ならびにこの本の内容を
無断転載、複製、web及びそれに準ずる
ネットワーク上にアップすることを
固く禁じます。



Presented by ももしば杏子